

インターライ方式 ガイドブック

ケアプラン作成・質の管理・看護での活用

編集
池上直己 石橋智昭 高野龍昭

MDS方式を刷新した インターライ方式ケアアセスメント

ケアマネジメントからサービスの質管理、地域包括ケア時代の
医療介護連携を網羅したガイドブックの決定版

医学書院

インターライ方式 ガイドブック

ケアプラン作成・質の管理・看護での活用

池上直己、石橋智昭、高野龍昭＝編

本体 3600 円＋税

医学書院 ☎ 03-3817-5600

MDS方式を刷新したインターライ方式の導入方法から、さまざまな場面での活用まで解説したガイドブック。詳細なアセスメントを適切なケアプラン作成に反映させていくコツを、4つの事例から習得できる。サービスの質管理の方法、地域包括ケアにおける活用方法なども紹介。地域医療連携のより効果的な運用をめざすケアマネジャー、看護職必読の書。

5分以内で助けよう！ 誤嚥＋窒息時のアプローチ

井上登太＝編著

本体 1980 円＋税

gene ☎ 052-325-6611



心肺蘇生による救命率は、2分以内で90%、4分で50%、5分では25%程度だという。目の前で窒息事故が起きたときに動くためには、「5分以内で助ける」という意識と心肺蘇生技術の習得が不可欠だ。本書では、現役呼吸器内科医である著者が、その心得と9つの手技を伝授する。

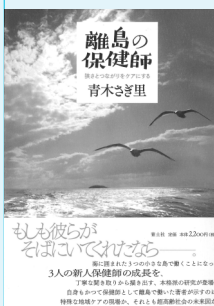
離島の保健師

狭さとながりをケアにする

青木さぎ里＝著

本体 2200 円＋税

青土社 ☎ 03-3291-9831



離島に赴任する新任保健師はなぜ短期間で辞めてしまうのか。その問いを明らかにするため、小さな島で働く3人の新人保健師に迫る。閉鎖的なコミュニティで唯一の保健師として直面する切実な困難を、どのようにくぐり抜け、多様な関係のなかで看護能力を向上させていくのか。その経過を丁寧な聞き取りから描き出し、必要なサポートを探っていく。

患者さんがみるみる元気になる リハビリ現場の会話術

矢口拓宇＝著

本体 1400 円＋税

秀和システム ☎ 03-6264-3105



適切なリハビリを提供するには、患者さんのニーズを聞き出すコミュニケーションスキルが重要だ。視覚に障がいのある理学療法士が、患者とのコミュニケーションに悩むロベタな専門職のために、患者に寄り添う「聴き方」と「話し方」の技術を解説。患者の心を支え前向きにする寄り添い方、豊富なスキルと実践例は今日から役立つ。

来者の群像

大江満雄とハンセン病療養所の詩人たち

木村哲也＝著

定価 本体 1600 円＋税

発行 編集室水平線 ☎ 095-807-3999



1953年、「らい予防法闘争」のさなかに刊行されたハンセン病者の詩のアンソロジー『いのちの芽』。その解説をきっかけに交流を始めて約40年、詩人・大江満雄と全国のハンセン病療養所に暮らす人びとは、ともに詩を書き、学び、対話が続けた。本書は、「来るべき者」と呼ばれた詩人たちを訪ね、大江との交流の軌跡をたどる旅の記録。